

● 下野市の財政状況を家計簿にたとえると

市の決算状況についてより身近に感じてもらうため、令和2年度一般会計決算を年収600万円の家庭の家計にたとえ、「家計簿」を作成しました。

※市と一般家庭では会計方法などが異なるため、単純な比較とはなりません。ご了承ください。

【収入】					【支出】				
項目	金額	割合	決算上の区分		項目	金額	割合	決算上の区分	
① 給与収入	基本給	166万円	28%	市税	① 食費	62万円	11%	人件費	
	諸手当	93万円	15%	地方交付税 譲与税 など	② 家族の医療費	86万円	15%	扶助費	
② パート収入	22万円	4%	使用料及び手数料、財産収入、 諸収入など		③ 日用品の購入や 光熱水費など	68万円	12%	物件費 維持補修費	
③ 親からの援助	206万円	34%	国県支出金		④ 仕送り	25万円	4%	繰出金	
④ 預金取り崩し	26万円	4%	繰入金		⑤ 自治会費や保険料	164万円	29%	補助費	
⑤ ローン	52万円	9%	市債		⑥ ローンの返済	48万円	9%	公債費	
⑥ 前年からの繰越金	35万円	6%	繰越金		⑦ 株などへの投資	8万円	2%	貸付金	
収入合計 600万円					⑧ 自家用車の購入や 家の増改築など	76万円	13%	普通建設事業 費、災害復旧 費など	
					⑨ 貯金	30万円	5%	積立金	
					支出合計 567万円				

収支の差額 33万円は
翌年へ繰越となります。

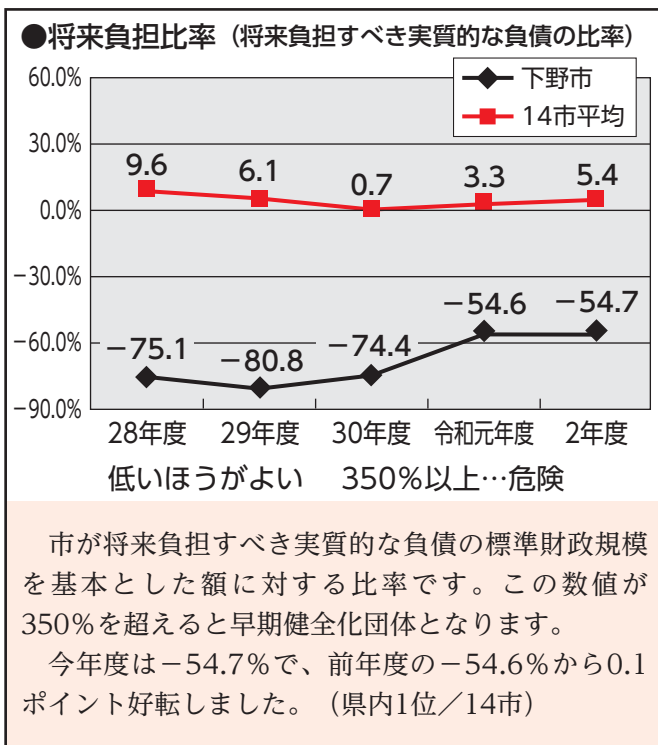
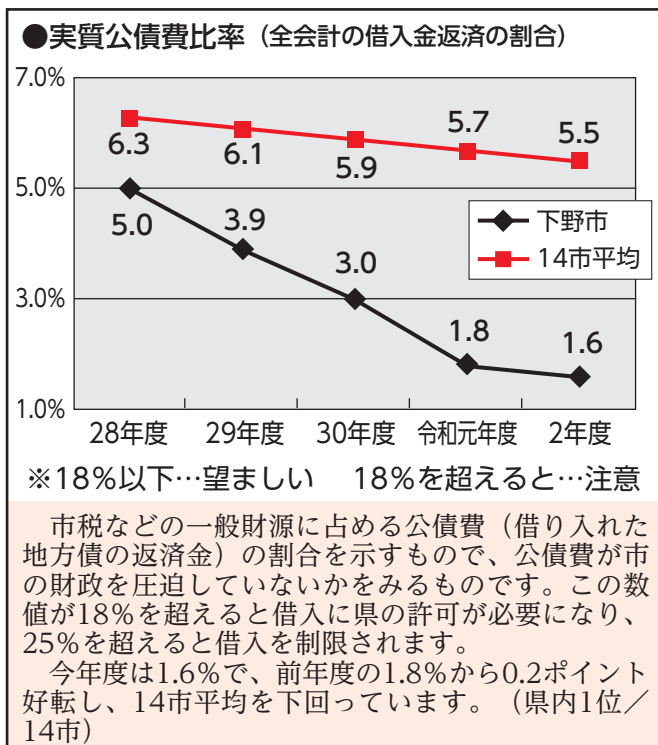
収入のポイント

③親からの援助、④預金取り崩し、⑤ローンの合計が収入全体の47%を占めていて、これらがなければ収支は逆転してしまいます。令和2年度までは返済した一部が後から返ってくる有利なローン（合併特例債）を活用できていたので黒字になっていますが、今後は有利なローン制度がなくなることを踏まえ、長期的な収支計画を立てる必要があります。

支出のポイント

①食費、②家族の医療費、⑥ローンの返済の合計が支出全体の35%を占めています。これらは毎年支出しなければならないもの（義務的経費）なので、急激に抑制することはできません。将来の収入見通しを立て、できるところから少しずつ支出を抑えていく必要があります。また、今後増加していくローンの返済に備えて貯金（基金への積立）もしていく必要があります。

● 財政分析



しもつけワイズ

問5

キプロス共和国の国旗にも描かれている、地中海特産の作物は？

①メープル

②オリーブ

③バジル